



すくすく伸びる湊水の子

先月は、運動会に対するご声援、ご協力ありがとうございました。制限のある中での開催でしたが、子供たちは天候にも恵まれ、最高のコンディションの中で、運動会を満喫することができました。運動会では、一人一人の子供たちが自分の目当てをもち、懸命に取り組むことで成長している様子を見付けることができました。特に6年生は、企画、運営に携わる等、活躍の場が多く、毎年充実した姿を見せてくれます。今年も素敵な6年生に出会うことができました。

Kさんは、昨年から休み時間等でダンスを学級の仲間としていました。仲間と楽しく調和しながら踊りたい思いがあったのだと思います。運動会では、指揮台で伸び伸びとしたダンスをしているKさんに出会うことができました。また、そんなKさんの姿に影響を受けたのか、他の6年生の仲間も笑顔で精一杯のダンスをしていました。Kさんは、自分が願っていた最高のダンスを仲間とともに表現することが出来ました。帰り道、Kさんの目には充実の涙が溢れていました。

Yさんは、1学期の終わり頃から同じクラスのRさんに100m走で負けたくないというライバル心を燃やしていました。どうしたら速く走れるようになるのかを求め、時間を見つけてはフォームの改良をし、家に帰ってからは地道なトレーニングを約3か月間続けました。100mを走り終わった後、Yさんはイメージ通りの走りができなかったと反省し、悔し涙を流していました。Yさんはトレーニングを続けることで力が付いていくことを実感し、自分の可能性を見いだしていたように思われます。だからこそ、本番で実力を発揮できず、悔しい思いをしたのでしょう。

Kさん、Yさんは、それぞれ取り組んできた活動や過程は違いますが、かくありがたい明確なビジョンを持ち、真剣に取り組みました。そして、活動を継続しながら成果を積み重ね、自分のよさを見付けることができたのだと思います。他の子供たちにとっても、運動会はその子供にとっての意味のある場であったことでしょう。

11月も行事はたくさんあります。私たちは、その時その時の出来事、いきさつや子供の思いを捉え、励まし、温かく見守ることで、今後の更なる成長につなげたいと思っています。ご協力よろしくお願ひします。

ペインターズのみなさん



各学年 校外学習



運動会

